



レイカティア大学同窓会 草津・栗東支部だより

平成28年8月 No28-3号

総務広報部発行

理事会の充実（意見交換や提案の活発化、会員への報告）は、同窓会が活性化する条件の一つであると考えています。最近の理事会での主な決定事項等を報告します。

1. 理事会の開催

- ①偶数月の第4月曜日に西一会館にて開催する。
- ②出席者の意見・提案の発言を活発にしたい。
- ③会員へは理事会の報告を行う。
- ④理事が欠席する場合は代理者の出席を依頼する。

2. 地域交流会の開催

- ①学区合同で28年度に2回開催する。同窓会の活性化の重要な鍵として位置づける。
- ②予算の増枠を行う。

3. 地域活動や趣味等の調査

- ①会員の地域・趣味活動、趣味、メールアドレス等の調査を依頼する。
- ②調査結果を活用して、同窓会の活性化の役にたてる。
- ③会員名簿にも一部を記載して、活動や交流等の促進材料にしたい。

4. 同窓会だよりの充実

- ①内容、読みやすさを改善する。カラー化を試行する。
- ②各部会の行事は早期に掲載する。

5. 同窓会のあり方

- ①機会あるごとに、意見交換をし、支部活動に活かしていく。

理事会(5/23、6/27)の報告



(支部長 河前良和)

本部常任理事会(6/28、7/27)の報告

同窓会には、本部と9つの支部があり、会全体の活動を企画実行する4つの部会があります。

事務局からの報告

- ・卒業式（37期生）は9月9日
同窓会新入会申し込み締切は8月31日
- ・入学式（39期生）は10月4日の予定



総務部会

- ・平成29年度定期総会の開催を平成29年5月16日（火）とする。
- ・親善Gゴルフ大会については本部としては中止し、支部または複数支部として実施していただく。

研修部会

- ・地域活動事例発表会は11月14日（月）に近江八幡市で開催する。
9支部から各1名（グループ）の発表をお願いする。
招待聴講者を今まで以上に拡大して発表会の成果を上げたい。

広報部会

- ・会報第33号は、12月中旬～下旬に発行する。
当支部の投稿は、「私達のボランティア活動」、「支部の歳時記」
- ・HPの新企画を検討する。（地域活動や各部会の情報掲載等）

地域活動部会

- ・支部の現状把握のため、調査を依頼する。



(前回の地域活動発表会当支部発表)

米寿おめでとうございます！

28年度本部定期総会で、草津・栗東支部では6名の方が米寿慶祝を受けられました。

先輩を紹介します。①在校時の思い出、②近況、③後輩に一言、④同窓会への希望



亀田 貢さん

12期陶芸
栗東市



①当時は大津に学校があり、陶芸の授業は水口の教室で。授業料、研修旅行などすべて無料。必修講座の講師も一流。県財政が良い時。皇子山で運動会など楽しい思い出も。

②毎日運動のつもりでGゴルフ、趣味の表装など。自宅に窯を持ち、作品作りと近所の人に陶芸教室。

③還暦過ぎての仲間の絆は想像以上に深いもので、これを最大限活かし、これからの人生に役立ててください。

④支部の世話役の経験が人との縁を生む。積極的に同窓会に関わってください。横の絆は盛んなようだが、縦の絆が同窓会の本命。先輩後輩で楽しく支えあえる同窓会に。



竹村秀雄さん

16期スポレク
栗東市



①リーダー的立場での活躍と高遠や沖縄の校外研修、卒業後レイカ県代表で中国湖南省との交流が懐かしい。

②草津栗東安全協会副会長として域内交通安全実践中。小学生の登下校時の見守り、声掛け、交通整理が日課で毎日忙しくしております。

③レイ大卒業生は何かにつけ好奇心旺盛と思いますが、地域貢献の基本に立ち返り、地域での活動を期待します。

④現役員が前向きに努力してくれ意欲を持っておられることを喜んで。役員は好き嫌いでできなくお互い良い方へ向け頑張りたい。少ない予算の中で各事業に頑張っておられることから会員の我々も協力していきたい。



小林栄子さん

18期文芸
草津市



①友達もたくさん出来て授業やクラブ活動などすべてが楽しくて大学院があればよいと強く思った。

②昨年の8月頃までは気功、太極拳、水墨画の教室に通っていたが、車で出かけられなくなって辞めた。現在は家で畑を少しと習字をしている。

③自分は大丈夫と思っていても年を取って思うように動けなくなることを自覚しておくことが大事と思う。友達を大切にしてい付き合いたい。

④同窓会の中で助け合いとして庭木の剪定、草引きや買い物などを請負ってくれる取組みがあればよい。会行事への参加は誘い合うことにより増えるのではないのでしょうか。



西田太治郎さん

18期スポレク
栗東市



①在校時の思い出は旅行です。高遠に2泊3日、沖縄に4泊5日の野外研修と岡山に1泊2日の修学旅行などは一生忘れられない思い出です。

②なかなか終活する気が起きません。毎日の家事や車の運転、庭の花木・野菜の世話、週2日のGゴルフで多忙にしております。

③まず健康、好奇心を忘れず、人生に社会に活かす能力の向上と今後の活躍に期待します。

④期・学期別に故人を含めての全卒業生の名簿の作成ができないでしょうか、わかれば同窓会入会の有無、現住所（市町村）などの冊子をまとめていただけるといいかと思ひます。



高野信男さん

24期園芸
栗東市



①大阪堺市で会社員を経て自営業（金属加工業）を20数年営み滋賀の地に移住。上下関係、損得勘定なしの付き合いは良い絆が出来たと思う。

②乞われれば、写真について教えているが、家内の体調が芳しくなく病院への送迎を最優先としている。

③同じ学科で学ぶ仲間内は何の遠慮もなく心を打ち明けて付合うことが出来て、最良の人間関係築けますよ。

④同期、同学科（横の繋がり）は今でも強い絆で結ばれている。同窓会は（縦の繋がり）先輩後輩の関係で前者に比べれば関係は希薄。高齢者会員へ同窓会魅力の発信を今以上に。



川北憲剛さん

24期陶芸
栗東市



①72才で陶芸学科入学。副学科長を受任するも、在職中のため多忙、職務果たせないと知り1年間で辞任申請、無事卒業、ご支援ご協力頂いた皆さんに感謝しています。

②健康維持のため治田西学区のGゴルフに毎週参加、家内と共に楽しんでいる。また、老人会の役員をしている。

③サムエル・ウルマンの詩「青年とは齢の若さを指すのではない精神の澆刺さを云う・・・」常に青春の心持で、明るく元気で過ごして欲しい。

④近年、人との絆が多少希薄になっているように思う。会との繋がり、絆も大切に続いて行くことを期待します。

今号から「支部のスゴイ人」をシリーズで紹介していきたいと思います。

西村久さん(大宝学区 36期地域文化学科)

支部のスゴイ人 No1

第1号として、大宝学区の西村久さんを紹介いたします。

西村久さんは写真、ビデオ撮影はプロ級の腕前、趣味の釣りの合間に滋賀県内はもとより、京都、関西のあちこちに出没、毎日「Google」やブログが欠けること

はありません。在校時に身につけた手作り紙芝居も評判です。そして、彼を一躍有名にしたのは、滋賀県内のすべての祭りを動画で記録したホームページ「近江祭百選」が滋賀県大賞2015の審査員特別賞を受賞されたことです。レイ大36期地域文化学科2年生の時でした。

また、ビデオで記録された多くの美しい映像はYouTubeにより世界に発信されています。彼の記録している映像作品は三百本、視聴者累計36万人にもなります。

さて、ふだんから多くのボランティア活動にも参加されている彼がまたまた驚かせてくれました。

新聞、テレビ、インターネットで知ることとなったのが、栗東市にある由緒深い大宝神社の84年間に途絶えていた「サンヤレ踊り」を粘り強い努力でついに復興させた大ニュースです。5月4日の大宝神社の例大祭で披露されました。

当日は、県知事、市長立ち合いのもと、西村さんをはじめ多くのレイ大OBが大活躍でした。詳細はレイ大同窓会ホームページをごらんください。

次の段から、彼にお願いした「サンヤレ踊りの復興」ドキュメントを紹介いたします。

(記・教野弘孝)

「サンヤレ踊り」の復興

昭和7年を最後に途絶えていた大宝神社サンヤレ踊りを地元伝わる資料を元に復興しました。

きっかけは、多くの人が移り住むまちを、住んでよかったと思えるまちにしたいとの思いがあり、地元伝わる伝統芸能「サンヤレ踊り」が活かせると考えた。

「復興への道筋」

平成27年5月に現保存会会長にサンヤレ踊りの復興を持ちかけ地元有志7名で「サンヤレ踊り保存会」を立ち上げた。

保存会では残された資料や草津のサンヤレ踊りなどを参考にサンヤレ踊りを共有していたが復興への進展はなかった。

10月に入り、カセットテープに残されたサンヤレ踊りの歌を皆んなで歌ったことにより復興への一歩が踏み出せた。



元になったカセットテープ



マスコミの取材を受ける

11月に、地元自治会役員と大宝神社関係者にサンヤレ踊りを説明し復興の同意を得て具体的行動を開始した。

12月には地元住民を対象に説明会を行ったが参加者は2割程しかなく愕然とする。

しかし、説明会で篠笛が出来る人が名乗り出て、1月から実行部隊を集め練習を始めたが、なかなか太鼓に手が出なかった。

2月に入り、依頼していた栗東西中学校吹奏楽部の5名が篠笛で協力してくれりと返事があり、これが一番嬉しい出来事で、同時に後には引けないと肝に命じる。

パソコンを駆使して歌、太鼓、笛、鉦を合わせ、曲作りをする。

そして子供が初めて参加して楽しそうに太鼓をたたいた時にサンヤレ踊りは復興出来ると確信した。

笛、鉦、踊りの担当を明確にしたことにより、各自が個々に練習するので練習量が飛躍的に増えていきます。



復興にがんばってくれた仲間たち

中学生に篠笛を教えるに行った時、初めて篠笛を手にして1時間で全曲吹けるようになったのにはビックリしました。この頃には10名ほど集まようになっていました。

栗東市歴史民俗博物館や栗東市広報の協力により記者会見を行い、サンヤレ踊りを新聞各社で紹介してもらうことになりました。

サンヤレ踊り 84年ぶり復活

栗東・大宝神社 保存会、児童ら奉納



84年ぶりに大宝神社に奉納された「サンヤレ踊り」(栗東市報7日刊)

「大宝神社のサンヤレ踊り」は、昭和7年に途絶えていたが、平成27年に地元有志7名で「サンヤレ踊り保存会」を立ち上げた。保存会では残された資料や草津のサンヤレ踊りなどを参考にサンヤレ踊りを共有していたが復興への進展はなかった。10月に入り、カセットテープに残されたサンヤレ踊りの歌を皆んなで歌ったことにより復興への一歩が踏み出せた。

ビデオで草津のサンヤレ踊りを参考にしながら太鼓の振付が出来上がっていき、踊りに小学生女子が加わって華やかになりました。

5月1日に中学生も加わって最終合同練習を行いこれなら奉納出来るとの手応えがありました。

5月4日、笠川稲荷神社、大宝神社、市川原八幡宮で84年ぶりにサンヤレ踊りを奉納し、レイカディア大学の多くの方に興味を持ってもらい、大宝神社のサンヤレ踊りを見た多くの方から「大成功」と評してもらいました。

(記・西村久)



本人です

多くの新聞、テレビ、ネットで紹介される

各部からのお知らせ

地域活動部 6、7月報告

地域活動（参加人数）	実施日	内容など
和中散本舗（6名）	6/4(土)	午前中26名の団体もあり、最高の57名が来館。（新規に吉田氏参加）
	7/2(土)	梅雨の晴れ間蒸し暑く、来館者は午前中3名だった。熱心な方がおられ、建物の特異性に感心されていた。
栗東傾聴	6/20(月)	デイサービス「すずらん」（参加4名） 14：00～16：00の2時間、あちこちで話が弾み30名ほどの入所者の大半の方と話す。（新規に三輪氏参加）
	7/19(火)	デイサービス「やすらぎの家」（参加2名） 話が弾み予定を30分オーバーした。
常盤小学校（4名）	7/12(火)	玄関庭、校門の植木等を剪定。 最近では剪定のできるレイ大生として歓迎され、きれいに剪定できた。



同窓会関連活動計画・イベント(ボランティア含む)の案内 会員の皆様、奮ってご参加ください！

開催日時	活動計画・イベント	開催場所	内容（参加者）
8/29（月）	傾聴ボランティア	「笑」	新規参加歓迎、川井まで連絡ください。
9/8(木) 12:30～15:45	笠縫・笠縫東・常盤 学区 合同交流会	川原天神会館	昼食&懇談ほか 会費500円
9/9（金） 12:00～14:30	草津・渋川学区 合同交流会	立寄りカフェ 「ゆかい家」	ランチ&コーヒーで懇談 会費400円
9/10（土）	ボランティア	和中散本舗	受付・案内等
9/中旬	ボランティア	常盤小学校	植木等剪定
9/20(火)	傾聴ボランティア	未定	
9/30（金） 12:00～15:00	矢倉・老上1.2学区 合同交流会	橋岡会館	昼食と懇談会 会費500円
10/6（木） 13：30～15：00	ノルディックウォーキング&フリーピンポン (体験会)	市民体育館 (草津市)	「ポールは準備します」積極的な参加で健康寿命を延ばそう。詳細は別紙折り込み参照 (会員・家族・知人・在校生)
10/14(金)～16(日)	草津栗東支部同窓会 作品展・活動展		詳細は別紙折り込み参照 皆様の出品と来場をお待ちしています！
10/20（木） 13：30～16：00	秋季Gゴルフ大会	弾正運動公園 多目的広場	春季Gゴルフ大会と同じ、予備日10/27（木） (会員・家族・在校生)
10/24(月)	新入会員歓迎会 草津栗東支部理事会	(予定)	

編集後記

●初のカラー化、いかがでしたでしょうか。みなさんのご感想をお待ちします。
●「支部のスゴイ人」のシリーズを始めました。みなさんのまわりには特技、こだわりなどお持ちの人をご紹介ください。自薦・他薦問いません。

会員の計報連絡をお願いします。
誰が、いつ
総務広報部長 大西まで
☎077-564-4317

同窓会ホームページを閲覧ください。
当支部内の総会、研修旅行、懇親会、作品展など、また、本部、他支部の活動内容などがいつでもご覧になれます。

URL <http://lacadia-dousoukai.com/>

または

検索サイトで

レイカディア大学同窓会

検索

